

報道発表

平成20年度国債発行予定額

〔 H 1 9 . 1 2 . 2 4 〕
財 務 省

< 発行根拠法別発行額 >

(単位:億円)

区 分	19年度当初		19年度補正後		20年度予定	
	(a)	(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	
新規財源債	254,320	254,320	-	253,480	840	
建設国債	52,310	60,940	8,630	52,120	190	
特例国債	202,010	193,380	8,630	201,360	650	
借換債	998,060	995,785	2,275	925,420	72,640	
財投債	186,000	186,000	-	84,000	102,000	
市中発行分	110,000	110,000	-	84,000	26,000	
経過措置分	76,000	76,000	-	-	76,000	
国債発行総額	1,438,380	1,436,105	2,275	1,262,900	175,480	

- ・平成20年度において、財政投融资特別会計からの繰入金9.8兆円を財源とした買入消却(うち市中から約3兆円、財政融資資金から約3.4兆円、日本銀行から約3.4兆円)を実施する予定である。
このほか、分離利息振替国債(ストリップス債の利札)を対象とした買入消却を市中から約400億円実施する予定である。
- ・平成20年度において、財政融資資金貸付金の証券化収入を財源とした財投債の買入消却を日本銀行から約1,000億円実施する予定である。
- ・平成20年度において、想定元本ベースで1.8兆円を上限とする金利スワップ取引を実施する予定である。
- ・平成20年度における前倒し債発行限度額は20兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ定期的に額を定めた入札により発行する国債の、4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。

(注3) 第 非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債のカレンダーベース市中発行額の3%を計上している。

< 消化方式別発行額 >

(単位:億円)

区 分	19年度当初		19年度補正後		20年度予定	
	(a)	(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	
カレンダーベース市中発行額	1,096,000	1,096,000	-	1,051,000	45,000	
第 非価格競争入札	25,860	38,763	12,903	25,140	720	
前倒し債発行減額による調整分	62,460	47,281	15,179	10,537	51,923	
市中発行分 計	1,184,320	1,182,045	2,275	1,086,677	97,643	
個人向け国債	63,300	63,300	-	62,000	1,300	
その他窓販	18,200	18,200	-	18,000	200	
個人向け販売分 計	81,500	81,500	-	80,000	1,500	
日銀乗換	96,560	96,560	-	96,223	337	
財投債経過措置分	76,000	76,000	-	-	76,000	
公的部門 計	172,560	172,560	-	96,223	76,337	
合 計	1,438,380	1,436,105	2,275	1,262,900	175,480	